

⑮一般府道 うえすぎわち 上杉和知線他 あやべ とくらなばたけ 原子力災害時避難路整備事業
(綾部市十倉名畑町他)

綾部市上林地区の道路ネットワークを形成している、一般府道上杉和知線をはじめとする各路線は、沿道集落の生活を支える生活道路であるとともに、原子力災害時等における避難路として、緊急輸送道路と併せてその機能を発揮することが期待されています。

しかし、当該路線の一部で、幅員狭小・線形不良箇所があり、円滑な避難活動等に支障をきたしているため、これらの区間について待避所設置や道路拡幅等を進め、避難経路の信頼性向上と地域振興の促進を図ります。

令和6年度は、測量・設計、及び道路築造を実施します。

◎事業概要

全体計画	R5までの実績	R6計画
事業期間：H29～ 事業延長：10.6km 幅員：5.5(7.0)m 事業費：1,200百万円	事業概要： 測量・設計、用地補償、 道路築造 事業費：804百万円	事業概要： 測量・設計、道路築造 事業費：113百万円

◎事業効果

- 原子力災害時等における避難経路の信頼性向上を図ります。
- 幅員狭小、線形不良区間が解消され、安全で円滑な走行に寄与します。

位置図



現道の状況 上杉和知線



標準横断面図 上杉和知線

